

事業者名	一般社団法人 中部地区医師会				
車両種類	胸部X線デジタル検診車				
写真	 				
主な巡回先	事業所検診： 沖縄市、北谷町、うるま市、嘉手納町、北中城村、中城村、読谷村、那覇市				
	学校での検診： 沖縄市、北谷町、嘉手納町、那覇市				
	住民検診： 沖縄市、北谷町、うるま市、嘉手納町、北中城村				
利用状況	年月	稼働日数(日)	巡回先数(箇所)	受診者数(人)	運行距離(km)
	平成29年3月	2	2	64	48.0
	平成29年4月	16	16	1333	384.0
	平成29年5月	19	19	1882	456.0
	平成29年6月	24	24	2454	576.0
	平成29年7月	23	24	3184	576.0
	平成29年8月	25	26	2164	624.0
	平成29年9月	20	20	1587	480.0
	平成29年10月	20	20	1617	480.0
	平成29年11月	22	22	2007	528.0
	平成29年12月	18	20	1210	480.0
	平成30年1月	14	14	1577	336.0
	平成30年2月	19	20	1089	480.0
	平成30年3月	12	12	589	205.0
導入による最も大きな効果	通常、胸部の検診の場合、空調を動かすエンジンが作動しており、まれに、発電機が加わる。それらのエンジンの動作音・排気ガスの対応には苦慮していた。時には、近隣住民から騒音に対するクレームがあったが、今回導入の検診車は、電池で空調と検査装置を駆動しており、検診受診者・検診従事者・近隣住民等、静かでクリーンな検診の環境を得ることができた。				
補助事業概要の広報資料	http://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h28/pdf/28-1-082.pdf				